

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	東部金属株式会社					
代表者名	氏名	石原 光章	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県東御市加沢1354					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	23 非鉄金属製造業				
主たる事業の概要	2322 アルミ合金製造業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2614	2535	2618	2899	
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	5149	4994	5155	5696	
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	
自動車の台数	台	2		2	2	
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	2				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 28 年度
------	----------

計画期間	平成 29 年度～ 平成 31 年度
------	--------------------

報告対象年度	平成 30 年度
--------	----------

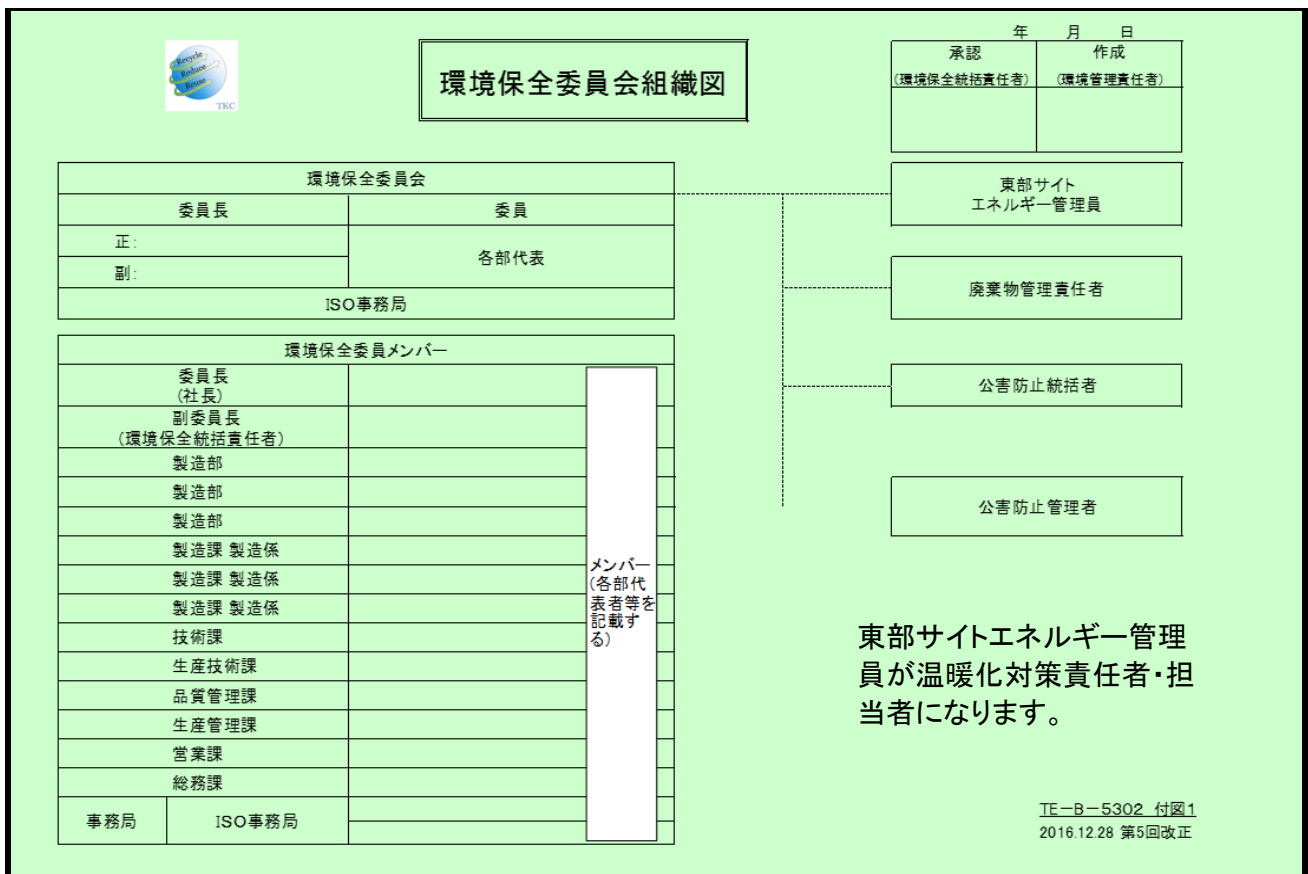
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://www.tobu-metal.co.jp/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

1. 環境に関する法規や規則及びその他の要求事項を遵守し、事業活動・製品・サービスが、環境へ及ぼす影響の事前評価を行い、環境目的・目標の制定及び見直し実施します。
2. 環境目的・目標を達成するために、排出物・廃棄物の発生を抑え、汚染の予防を図ると共にエネルギー消費の少ないクリーンな会社を目指します。
3. 地域とのコミュニケーションを大切にし、環境保護活動に積極的、かつ継続的に協力します。
4. 従業員 一人ひとりが自覚と責任を持ち、環境保全の維持向上に取り組みます。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

環境保全委員会(月一回開催)

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	5,149	t-CO ₂	製品生産数量	13.02	単位	千t	
28年度	調整後排出量	5,141	t-CO ₂	基準原単位	395.47	t-CO ₂ /	千t	
目標年度	目標排出量	4,994	t-CO ₂	目標原単位	375.00	t-CO ₂ /	千t	寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
31年度	目標削減率	3.01	%	目標削減率	5.17	%		
目標設定に関する説明	環境方針を具現化するため、環境目的・目標を設定、CO2排出量は目標削減率1%/年、原単位は1.0%/年とし、環境保全実施計画表を作成、維持活動・改善活動を実施し、目標達成に向け推進する。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	5,155	t-CO ₂	製品生産数量	12.89	単位	千t	
	調整後排出量	5,145	t-CO ₂	原単位	399.92	t-CO ₂ /	千t	寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
29年度	削減率	(0.12)	%	削減率	(1.13)	%		
排出量等の増減理由	生産数量がほぼ横ばいであったため、排出量もほぼ横ばいとなりました。							
第二年度	排出量	5,696	t-CO ₂	製品生産数量	14.33	単位	千t	
	調整後排出量	5,688	t-CO ₂	原単位	397.49	t-CO ₂ /	千t	寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
30年度	削減率	(10.63)	%	削減率	(0.52)	%		
排出量等の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・設備異常による熱損失のため増。 ・新設備導入により増。 ・生産量増のため。 							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	製品生産数量		単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率	100.00	%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	2	t-CO ₂			
年度						
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	320102 燃料設備の効率管理	H29	1tCO ₂ /年		
2	エネ起	320102 燃料の管理	H29	1tCO ₂ /年		
3	エネ起	320303 熱媒体等の漏えいに係る保全管理	H29	1tCO ₂ /年		
4	エネ起	329999ボイラー、工業炉、蒸気系統熱交換 等による係るその他の削減対策	H29	1tCO ₂ /年		
5	エネ起	360703 コンプレッサーの運転管理	H29	1tCO ₂ /年		
6	エネ起	360799 集塵機省エネモーター更新	H29	31tCO ₂ /年		
7	エネ起	380799 人感センサーの導入	H29	1tCO ₂ /年		
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	203	0	203	203	

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	8		10	8	
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	5,149	1	5,155	1	5,696		
1,500k1未満								
合計	1	5,149	1	5,155	1	5,696		

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0		
CH ₄	0	0		
N ₂ O	0	0		
HFC	0	0		
PFC	0	0		
SF ₆	0	0		
NF ₃	0	0		
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	0	0	0	0
自動車総数	2	2	2	
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	
その他	

1.5 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	ノーマイカー通勤に対する目標は特に設定していない。
公共交通機関の利用促進	未実施
来客者の交通対策	未実施
物流の合理化	未実施

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	ISO14001	2011年
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	社内での啓蒙活動の実施
第一年度実績	社内での啓蒙活動の実施
第二年度実績	社内での啓蒙活動の実施
第三年度実績	

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量 (tCO ₂)
基準年度以前の取組み		
その他		